

質問	現在の山口市の市章は2代目と聞いたが、それ以前の山口市章を知りたい。
回答	<p>現在の山口市章は昭和19年に公募により決定したもの。『山口市史 史料編 近代』(Y217.1ヤマ)P759に記述あり。『山口市史』(1982年)に記述あり。  山口県立山口図書館所蔵の「山口市勢要覧」昭和17年版の表紙に旧山口市章が載っている。  現在の市章が制定された昭和19年以降にも、「山口市報」第76号(昭和20年6月10日号)までは題字部分に旧山口市章が使用されているのが確認できる(第77号以降については現物を確認できず不明)。</p> <p>この旧山口市章の起源は、明治40年の新聞記事に見られる。  (1)「馬関毎日新聞」明治40年8月22日  明治40年8月19日に「紋章審査会」があり、53名の応募があった。  (2)「防長新聞」明治40年11月28日2面  明治40年11月26日「山口町紋章審査会」があり、「星形の中に山口の二字を現はせるかと思はるる者」「山口の二字を菱形に画ける者」の2点を一等とした。  (3)「防長新聞」明治40年11月29日3面  「広告 山口町役場」に一等となった2つの図案が載り、一つはこの紋章。</p>
回答のプロセス	
資料	『山口市史 史料編 近代』(Y217.1ヤマ) 『山口市史』(1982年)(Y 217.0) 『馬関毎日新聞』『防長新聞』は山口県立山口図書館に所蔵がある。
備考	